

エコデザイン規則・容器包装規則・ELV規則案から読み解く 欧州における再生プラスチック規制の最新動向と今後の課題

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260484>1名分料金で
2人目無料

- ◆日時：2026年04月15日(水) 10:00～12:00
- ◆【アーカイブ配信受講:4/16(木)～4/23(木)】の視聴を希望される方は、
⇒こちら <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260484A> からお申し込み下さい。
- ◆受講料：1名につき44,000円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で44,000円(税込)から
・1名で申込の場合、**38,500円(税込)**へ割引になります。
・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計44,000円(2人目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：(株)三菱総合研究所 エネルギー・サステナビリティ事業部門
GX本部 サーキュラーエコノミーグループ 主席研究員 新井 理恵 氏

【ご経歴】

2007年三菱総合研究所入社。入社以来、資源循環・循環経済(Circular Economy)分野に関する調査研究・分析、コンサルティング、企業のサステナビリティ経営実現に向けたコンサルティングを担当。国、企業の戦略・施策立案の検討、事業化に向けたスキームの構築、実証事業の構築・実施などの業務に長年従事。欧州の循環経済に関する動向やプラスチック資源循環について深い知見を有する

【受講対象】

欧州向け製品を取り扱う製造業の設計・開発・調達部門のご担当者様
プラスチックリサイクル関連業務、法規制対応に携わること担当者様

【習得できる知識】

欧州におけるサーキュラーエコノミーに関する政策動向
サーキュラーエコノミーに係る法令整備の概要
エコデザイン規則の内容・動向

【必要な予備知識】

特段予備知識のようなものは必要ないと思われませんが、日常的に関連業務に携わり、課題解決のための情報を希望している方

【講演の趣旨】

欧州委員会は2020年3月発表の「サーキュラーエコノミー行動計画」等に基づき、関連法令の整備を進めている。再生材の利用促進も含めた多様な観点から製品の持続可能性や循環性を確保するための「持続可能な製品のためのエコデザイン要件の枠組みを確立する規則(2024/1781)」(エコデザイン規則:ESPR)を2024年7月、また、容器包装の再生プラスチックの利用目標を導入した「容器包装及び容器包装廃棄物に関する規則」(容器包装規則:PPWR)を2025年2月に施行している。さらに、2023年7月に「自動車の循環性設計と使用済自動車(End-of-Life Vehicles)の管理に関する規則案」(ELV規則案)を提案した。いずれの規制も再生プラスチックの利用を義務化又は促す内容となっており、企業の対応が迫られている。これらの欧州の規制動向の背景も踏まえ、各規制の具体的内容と対応状況を整理し、再生プラスチック利用拡大に向けた課題についてみていく。

【プログラム】

1. 欧州におけるプラスチック資源循環政策の背景
2. エコデザイン規則に関する動向
3. 容器包装規則に関する動向
4. ELV規則案に関する動向
5. 再生プラスチックの利用拡大に向けて

『欧州エコデザイン規則【WEBセミナー】』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒☐LIVE/☐アーカイブ

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>